



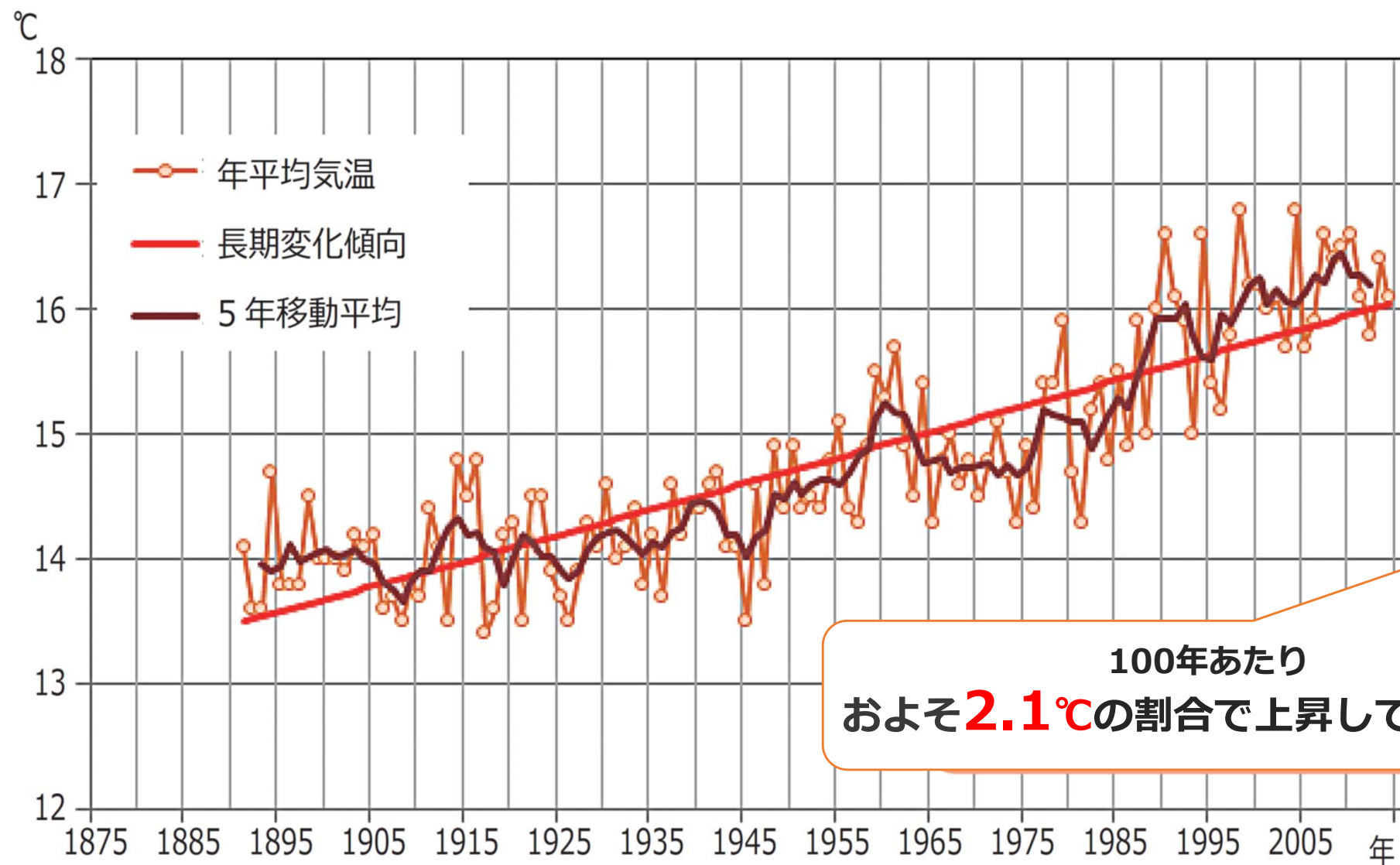
いま、やろまい。地球にイイコト。
なごや COOL CHOICE 大作戦

名古屋市における地球温暖化対策について

平成30年12月6日
名古屋市環境局低炭素都市推進課

1 はじめに

【名古屋市の年平均気温】



100年あたり
およそ**2.1℃**の割合で上昇しています。



資料：気象庁データより作成

2 名古屋市の地球温暖化対策計画

2010

2020

2030 … 2050 (年)

長期戦略

「低炭素都市2050なごや戦略」 (2009年策定)

【温室効果ガス排出量の削減目標】

2050年 8割削減 (1990年度比)

実行計画

長期戦略の
処方箋

「低炭素都市なごや
戦略実行計画」
(2011年12月策定)

改定

2020年度
25%削減 (1990年度比)

2030年度
27%削減 (2013年度比)

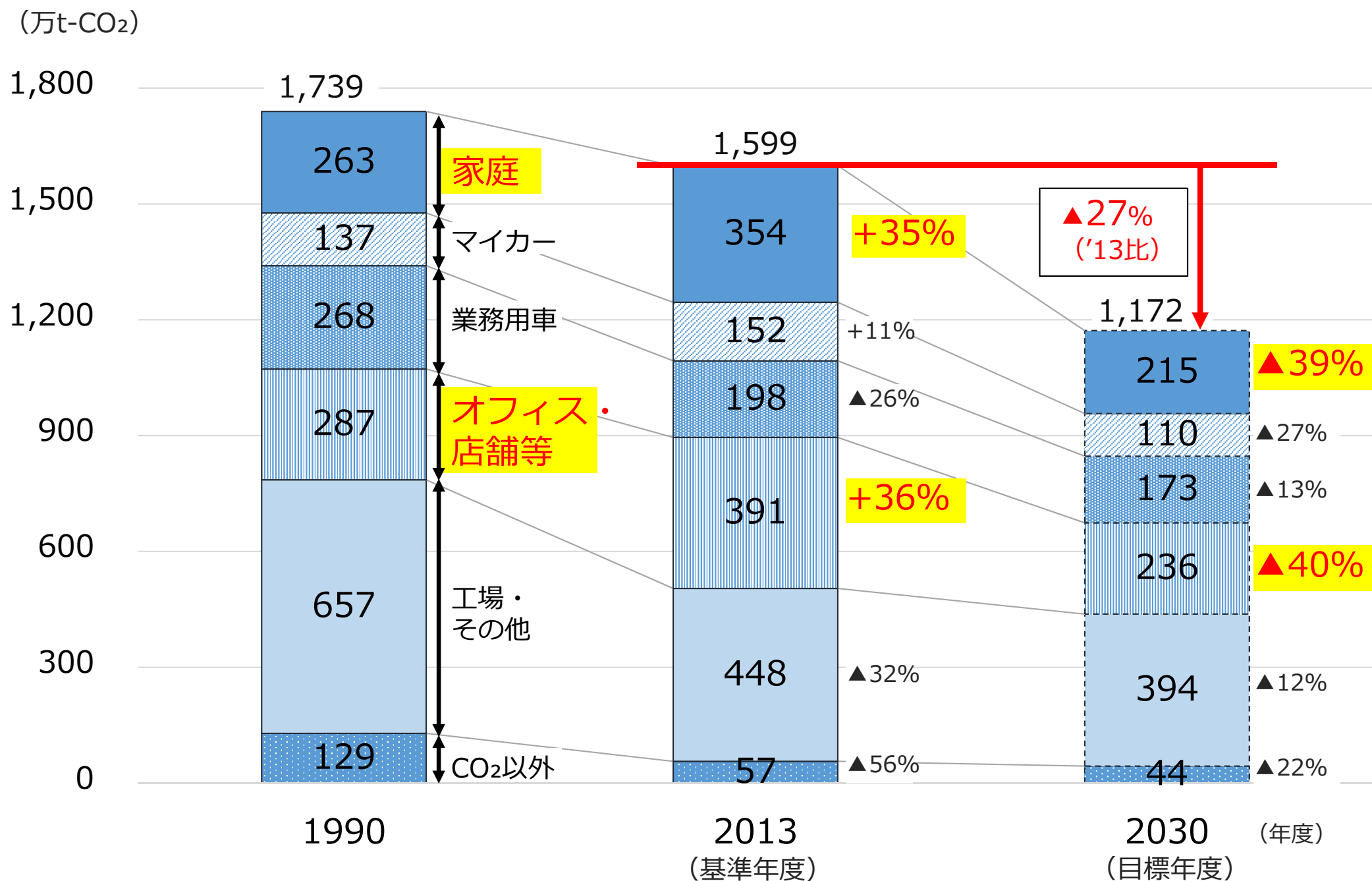
「低炭素都市なごや戦略
第2次実行計画」
(2018年3月策定)

低炭素都市なごや戦略 第2次実行計画

- ▶ 「パリ協定」の採択や日本の温室効果ガス排出量の新たな目標設定を受け、2018年3月に改定
- ▶ 2030年度の目標を設定(2013年度比)
 - 温室効果ガス排出量 27%削減
 - 最終エネルギー消費量 14%削減
- ▶ 地球温暖化対策及び気候変動に対する適応策について記載



4 名古屋市の温室効果ガス排出量



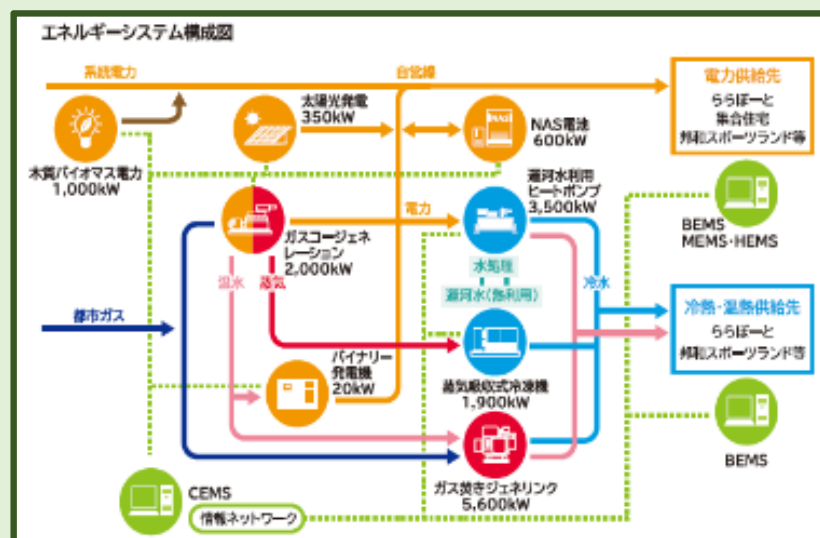
5 主な取組 ①

●低炭素モデル地区の形成

市内各所での開発事業を低炭素なものへと誘導するため、低炭素なまちと暮らしの姿を市民・事業者に具体的に示すモデル(平成26年に2地区を認定)

みなとアクルス開発事業 (港区港明)

再開発に合わせて、商業施設や集合住宅、エネルギー施設など多様な都市機能の集約を図るとともに、電気・熱・情報のネットワークを備えた地域エネルギーマネジメントシステムの構築による低炭素まちづくりを進めている。



みなとアクルスのエネルギー供給図

錦二丁目低炭素地区まちづくりプロジェクト

(中区錦)

既成市街地の更新に合わせて、低炭素地区会議や都市の木質化プロジェクト、自然エネルギー活用プロジェクトなどの組織を立ち上げるなど、まちづくり協議会を中心とした低炭素まちづくりを進めている。



間伐材を使用した木製ベンチ
(都市の木質化プロジェクト)

【参考】 錦二丁目地区



【参考】 錦二丁目地区

●グリーン・ビルディング推進プロジェクト

人と環境にやさしい建築の推進

- ・パイロット・プロジェクトの実現
- ・環境認証評価制度の活用推進
- ・建築デザイン・ガイドラインの策定
- ・建築デザイン・レビュー制度の導入



●自然エネルギー活用プロジェクト

自然エネルギー利活用及びエネルギーマネジメント

- ・自然エネルギー利活用のシンボルづくり
- ・（既設ビルの低炭素化、省エネルギー化）
- ・新電力を地域に取り込む



錦二丁目まちづくり協議会
まちづくりの計画・マネジメント

低炭素地区まちづくりプロジェクト
計画マネジメント支援チーム

●公共空間デザイン・プロジェクト

道路空間再整備の企画・調整

- ・長者町通り交差点部分の狭窄化
- ・他の通りの検討や本格的な歩道拡幅に向けた検討



●都市の木質化・プロジェクト

木質化事業の企画・実施

- ・建築の価値を高める木質化空間づくり
- ・公共空間の木質化効果の拡大
- ・木に親しむ文化交流を育む
- ・都市の木質化の社会的推進への寄与



錦二丁目エリアマネジメント株式会社
まちづくり事業の実施

●環境に配慮した事業活動の促進

地球温暖化対策計画書制度

エネルギーの合計使用量が、原油換算で**800kl/年度以上となる事業所を対象**

(→現在400事業所以上、事業者由来排出量の約4割に相当)

温室効果ガスの排出状況や排出削減の取組、削減目標などについて届出や報告を義務付け

省エネに関する相談・アドバイス

大規模事業所向け（温暖化対策計画書制度対象）

- ・「省エネルギー指導員」（エネルギー管理士有資格者）が訪問し、省エネに関するアドバイスを実施

中小事業所向け

- ・廃棄物の排出指導に併せて、「事業者環境推進員」が省エネ対策について訪問アドバイス
- ・省エネ相談窓口の設置

エコ事業所認定制度

環境に配慮した取組を自主的・積極的に実施している事業所を市が認定・支援
より優れた取組をしている事業所は「優良エコ事業所」にステップアップ
特に優秀で模範となる事業所を表彰！

（2017年度優秀賞：邦和スポーツランド・邦和セミナープラザ）



●なごやエコラボポイント事業

名古屋市のエコライフ事業に参加すると
協力事業者のポイントが獲得できます！

なごやエコラボ ポイント★

エコ+
コラボレーション
= エコラボ

COOL CHOICE

400 社の数人の
はちあ

「なごやエコラボポイント」は、
名古屋市と事業者とのコラボレーション（連携）
による一人ひとりのエコな活動を促す仕組みです。

名古屋市の「エコライフ事業」に参加すると、
協力事業者のポイントが獲得できる
環境に優しくて自分も得するポイント制度に
ぜひご参加ください！

協力事業者

名古屋

中部電力
東邦ガス
ビックカメラ
ヨドバシカメラ
www.yodobashi.com
(50音順)

連携

- ・ 市民一人ひとりの環境配慮行動を後押しするため、事業者と連携した新たなインセンティブ制度
- ・ エコライフ事業に参加すると、協力事業者のポイントを獲得できる

【エコライフ事業】

- 省エネ製品を購入
- 緑のカーテン事業に参加
- エコパルなごやの体験学習に参加
- なごや環境大学やなごや生物多様性センターの講座受講
- エコラボ環境ページの閲覧

●環境行動促進アプリの開発

- 市民の環境行動を促すスマートフォン用アプリケーションを開発し、事業者との連携により、若年層を中心とした普及啓発・取組促進を行う

【事業展開のイメージ】



●住宅の低炭素化促進補助制度(平成30年度)

●対象となる機器及び住宅

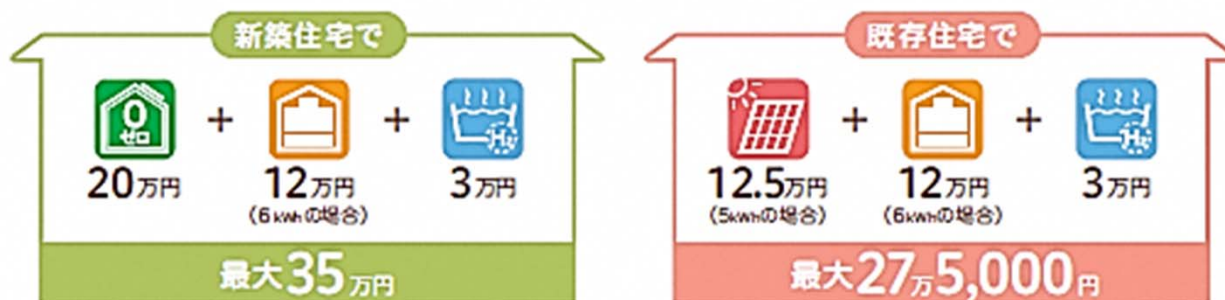
区分	太陽光発電設備	ZEH ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス	蓄電システム	エネファーム
主要要件	既存住宅に設置 (10kw未満)	国の補助 ^{※1} を受けた 新築住宅	左記2つのいずれかと 同時に設置 ^{※2}	新たに設置または 設置された新築住宅 の購入
件数	700件程度	120件	150件程度	500件
補助金額	25,000円/kW (上限5kW)	200,000円/件	20,000円/kWh (上限6kWh)	30,000円/件

※1 経済産業省、国土交通省または環境省が実施するZEHへの補助事業(ZEH等による低炭素化促進事業等)

※2 蓄電システムを単独で設置する場合は補助の対象外

◆ 住宅の低炭素化を促進するため、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)、太陽光発電設備、蓄電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)の導入に対して補助を実施しています。

例えば、以下のように補助金を申請することができます。



注)すでに受付を終了した機器も掲載しています。

6 主な取組（適応策①）

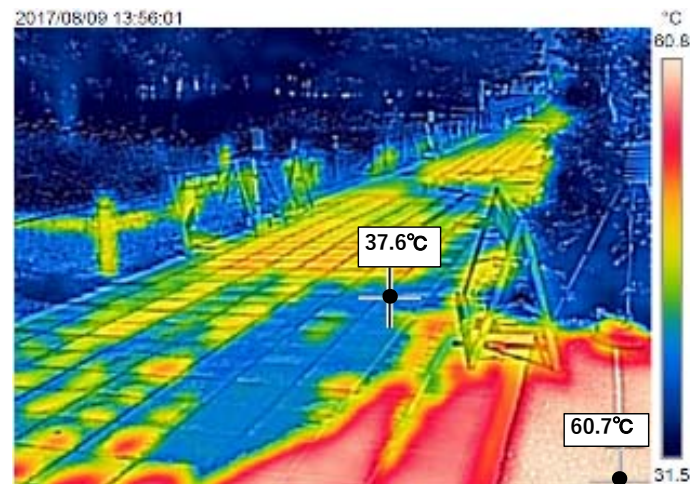
●ヒートアイランド対策

- ・湧水を活用したヒートアイランド現象緩和の実証実験
- ・名古屋打ち水大作戦の実施
- ・ミストの設置
- ・緑のカーテン事業

→
名古屋打ち水大作戦の様子



↓ 実証実験の効果



→
環境デーナごや
で設置された
ミストの設備



6 主な取組（適応策②）

●緑のカーテンづくり「なゴーヤ隊」

- ・ 前年度のなゴーヤ隊員から寄附された種を翌年度の隊員に配布し、緑のカーテンを作ってもらう取組
- ・ 種を循環し、持続可能な緑のカーテン事業を目指す
- ・ 今年は76名から種の寄附があった

西保健センター(準優勝)→

今年の優勝者のカーテン写真↓



緑のカーテンにチャレンジ! なゴーヤ隊



なゴーヤ三兄弟



地球温暖化防止シンポジウム開催！

- ▶ 日時：平成30年12月16日(日)午後1時～4時
(受付開始 午後0時30分)
- ▶ 場所：SMBCパーク栄
(名古屋市中区錦三丁目25番20号)
- ▶ 募集人数：80名
- ▶ 参加費：無料

いま、やろまい。地球にイイコト。



なごや COOL CHOICE 大作戦



ご清聴ありがとうございました

いま、やろまい。地球にイイコト。

